

ボラセンだより

平成21年度 No.1

トピックス



ボランティアアドバイザー相談の案内
アドバイザーの紹介



ボランティアセンターよりお知らせ
高校生ボランティアスクール」開催しました
「シニアボランテイスクール」参加者募集



ボランティアグループ 会員募集
「施設訪問ボランティア マーガレット」
「日の里テープの会」



ボランティア保険
保険請求についての注意！



ボランティア参加者募集 KBCラジオ「チャリティミュージックソン」
岬地区コミュニティ子育てサロン「にこにこクラブ」



申込・問合せは
ボラセンまで

KBC ラジオ「チャリティミュージックソン」
募金ボランティア

この活動は「目の不自由な方にとりゃんせ
基金を」を合言葉に募金活動を行い、集まった
募金は「音の出る信号機」の設置などに使われ
ます。

1時間から参加可能です。できる範囲で活動
してみませんか。

開催日：平成21年12月24日（木）
11：00～18：00の間

場 所：ゆめタウン宗像店内「ゆめ広場」

その他：年齢制限なし

（中学生以下の参加は保護者の了解が必要）

参加者には、ゆめタウン商品券1,000円
が支給されます。

申込締切：12月2日（水）

ボ
ラ
ン
テ
ィ
ア
参
加
者
募
集
し
て
い
ま
す

岬地区コミュニティ

「子育てサロンのサポート・ボランティア」

子育てサロンは、さまざまなイベントを通し
て、親子の友だち作り、不安や悩みを話し合え
る交流の場をめざして開催されています。

岬地区公民館では毎月第1木曜日に開催。

子どもたちの見守りや毎月変わる季節のイ
ベントの手伝いをしませんか。

開催内容：平成21年12月 3日（木）

「大きな松ぼっくりツリー制作」

平成22年 1月 7日（木）

「焼き芋にチャレンジ」

時 間：9：15～12：00

場 所：岬地区公民館

申込締切：開催日の2日前まで

毎週水曜日は「ボランティアアドバイザー相談日」

朗読、点字・点訳、子ども支援などに豊富な経験を持ったボランティアアドバイザーが毎週交代で、相談に答えます。(午後1時から4時の間)

月1回は「やってみよう！ボランティア体験」の日

毎月1回、「相談日」は「やってみよう！ボランティア体験」と題して、気軽にボランティアを体験することができます。(午後1時30分から3時の間)

新たにボランティア アドバイザーとなった
藤原 浩美 さんに話を聞きました。

看護学生時代から子どもの育ちに興味があり、障がい児病棟のボランティアや、自閉症児とのキャンプなどに参加していました。看護師を退職後、自分の子を育てながら育児サークルを主催したことで、地域の子育て支援へ興味が広がりました。現在は、むなかた男女共同参画協議会に所属し、「性別に関係なく誰もが生きやすいまちづくり」を目的に活動中です。



親子を対象にしたレクリエーション指導、高齢者施設を訪問して絵本の読み聞かせなどを行いながら、赤ちゃんから高齢者まで、性別も関係なく、いろんな方に出会い、多くの学びをいただける日々感謝しています。

ボランティアアドバイザーとして「人と人をつなぐお手伝いができれば」と思っています。

ボランティアグループ 会員募集

申込・問合せは
ボラセンまで



施設訪問ボランティア「マーガレット」

市内の福祉施設を訪問するボランティア活動を行っているボランティアグループ「マーガレット」では、会員を募集しています。

毎月1回、金曜日10時から市民活動交流館(メイトム宗像)にて定例会。

ボランティア研修も行っています。

「気負わず できることを無理なく
小さな積み重ねを大切に」
を合言葉に、老若男女、年齢等関係なく、どなたでも活動できるボランティアグループです。

あなたも一緒に楽しみながらボランティア活動に参加されませんか。お待ちしております。



「日の里テープの会」

名は体を表わす - カセット・テープが私たちの公器です。

宗像市が発行する広報誌「むなかたタウンブレス」に載っている記事のすべてを、耳で聞く音声に翻訳して、それをカセットテープに吹き込み、市内在住の視覚障がい者の方々に届ける。これが主な活動です。

そのほかに小説やエッセイの音声訳も手がけています。

「誠実さと楽しさ」

それが活動のモットーです。

活動の範囲も少しずつ広まってきたことで、今新しい同士の募集しているところです。

「各種ボランティア保険」の保険請求について！

「ボランティア活動保険」は、日本国内におけるボランティア活動中におこる様々な事故に対する備えとして、無償で活動するボランティアを補償する保険です。

「ボランティア活動保険」や「ボランティア行事用保険」等に参加して、事故が起きた場合は、すみやかに加入手続きをした社会福祉協議会（宗像市は宗像市ボランティアセンター）まで連絡してください。



ほっと・すぺーす
ほっと・すぺーす

～「高校生ボランティアスクール」を開催しました～

「高校生ボランティアスクール」は、宗像市内にある 2 つの高校でおこなわれる講座です。今年、東海大学付属第五高校が 6 月 28 日と 7 月 5 日、県立宗像高校が 10 月 10 日と 17 日に開催しました。

各学校を会場とした第 1 日目には、ボランティアを始めるにあたっての心構えなど基礎学習をした後、視覚障がい者理解として点字・点訳体験、聴覚障がい者理解として手話の体験学習を行いました。

まずは作り方の説明を聞いて・・・



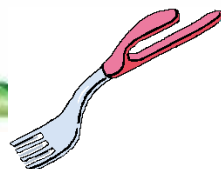
第 2 日目には、学校外活動として福岡市介護実習普及センターへ行き、簡単にできる福祉用具（自助具）製作を体験。（「ソックスエイド」という靴下を簡単に履くことができる道具で、身体の不自由な人や、おなかが大きく屈むことができない妊婦などにも役立つそうです。）

引っかけがらないよう丁寧にやすりでけずります



そのほか視覚障がい者、聴覚障がい者の人から直接話を聞く体験もできました。

「障がい」と一口に言っても、人によって症状が違い、それによってコミュニケーション手段も必要な支援も違うことなど、障害のある人から話を聞いて分かったことがたくさんありました。





～「シニアボランティアスクール」 参加者募集！～

このスクールは、職場を定年退職する時期を迎える(迎えた)世代の人々を対象に行います。(おおよそ 50 歳 ~ 70 歳くらいの人)

これまで仕事や家事で地域活動する機会のなかった人たちを対象にしていますが、「ボランティア活動をした経験はあるけれど他の分野も知りたい」という人も歓迎！
お誘いあわせの上、気軽に参加してください。

講座初日は、市民活動交流館長が「現場へ現場から」と題して基調講演を行います。
活動を楽しむ方法を聞いて、地域へ一歩を踏み出しませんか。

日 時		
	13:20	開 講 式
2 / 3 (水)	13:30 ~ 15:30	活動の基本を学ぶ 基調講演 【 講 師 】市民活動交流館長 <small>まつなが としお</small> 松永 年生 「現場へ 現場から - 地域にあなたの一歩を」
	13:00 ~ 15:30	「認知症を学び地域で考えよう」 【 講 師 】みぢかネットワーク
2 / 17 (水)	13:00 ~ 14:30	エコ活動の提案「我が家のエコライフ」 【 講 師 】エコライフ市民の会
	14:40 ~ 16:30	エコ活動を実践「生ゴミの減量化に取り組もう」 【 講 師 】ゴミ問題を考える住民の連合会・宗像
2 / 24 (水)	13:00 ~ 15:00	「地域で一緒に子育て応援しませんか」 【 講 師 】宗像子育てネットワークこねっと
	15:00	閉 講 式

全日程午後のみ

対 象:市内在住のおおむね 50 歳以上であって、本スクールに全日程参加可能な人。

場 所:市民活動交流館(メイトム宗像)202会議室

定 員:30人

参加費:無料

申込期間 平成 21 年 12 月 15 日(火)
~ 平成 22 年 1 月 20 日(水)

申込・問合せ:ボランティアセンター

宗像市社会福祉協議会
宗像市ボランティアセンター

〒811-3437

久原 180 番地 市民活動交流館(メイトム宗像)1 階

TEL:0940(37)4100 FAX:0940(37)4101

URL:<http://www.city.munakata.fukuoka.jp/v-net/>

 **ボラセン開所時間** 

月曜日～金および第 1 を除く土曜日の

8:30～17:00 まで開所しています。

一部保険手続きなど、土曜日取り扱いできないものがあります。

